

(社) 日本原子力学会
第 98 回倫理委員会議事要旨

日 時 平成 29 年 7 月 11 日 (火) 9:30~12:00
場 所 東京大学工学部 8 号館 510 号室
出席者 大場委員長、宇奈手幹事、伊藤委員、金山委員、神谷委員、出町委員、中野委員、
中村委員、原田委員、福家委員 (10 名 : 委員名簿順)
高橋特別委員、布目特別委員、千葉特別委員、北村氏 (オブザーバー)

配布資料

- 資料98-1 : 第97回倫理委員会議事要旨(案)
- 資料98-2 : 2017年秋の大会企画セッション関連資料
- 資料98-3 : 再稼働に係る審査、承認の事例集に関する文書
- 資料98-4 : 倫理規程見直しに関する資料
- 資料98-5 : 原子力安全部会 2017年春の年会企画セッションフォローアップセミナー講演資料
- 資料98-6 : 日本学術振興会との覚書(案)
- 資料98-7 : 特別委員名簿
- 資料98-8 : 日本学術振興会 先導的研究開発委員会「未来の原子力技術」アンケート依頼

議事

1. 資料 98-1 により、前回議事要旨 (案) について確認を行い、了承された。
2. 資料 98-2 により 2017 年秋の大会企画セッションのタイトル、講演者等を確認した。今後、当日に向けて、予稿の作成、講演の時間配分や役割立案、アンケートの準備等を行う。秋の大会での事例集の案内についても学会事務局と調整することとした。
3. 資料 98-4 により、倫理規程見直しに関する検討を行った。資料は、前回のタスク検討チームの結果を出席者でレビューする形式で進めコメントを集約したもの。引き続き、委員会内で検討を進め、8 月中を目途に案を確定させ、その後、HP や学会員宛メール、学会誌掲載などによる公衆審査を経ていくスケジュールを確認した。秋の大会でも改定作業中であることに言及することとした。
4. 資料 98-5 により、委員長の講演内容について紹介があった。
5. 資料 98-6 により、覚書(案)の内容確認を行った。一部表現を修正し、学術振興会側に提示していくこととした。
6. 資料 98-7 により、今年度の特別委員の紹介が行われた。
7. 資料 98-8 により、日本学術振興会 先導的研究開発委員会からアンケート調査が来ていることが紹介された。委員会として集約して委員長名で回答するので、各委員は意見・希望があれば幹事まで連絡することとした。
8. 資料 98-3 により、再稼働に係る審査、承認の事例集に関する当委員会の見解書案の紹介があった。時間の都合により各委員にてレビューし、コメントをメールで連絡することとした。
9. 次回の倫理委員会はH29年9月6日13:30~(場所未定)とした。

以上